

パート・アルバイトの 採用活動に関する調査

TOPICS

採用の質に満足している企業、採用情報で
「福利厚生や手当の有無・詳細」「出産・育児・介護・
復職等に係る支援制度」「企業理念・ビジョン」
の掲載で不満企業と差あり

調査概要

回答者属性

◆調査目的

顧客の採用状況や課題を知り、パート・アルバイトの採用についてよりよい提案とサポートにつなげる

◆調査対象

弊社お取引企業さまで、直近3年間のうちに採用活動を行った企業

◆調査期間

2021/05/27～2021/06/13

◆調査方法

インターネットリサーチ

◆有効回答数

741

※調査結果は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

業 種	%	n
建設業	5.1	38
製造業	17.9	133
情報通信業	1.5	11
運輸業	6.2	46
卸売業	6.6	49
小売業	7.8	58
金融・保険・不動産業	2.3	17
飲食店・宿泊業	3.5	26
医療・福祉業	16.7	124
教育・学習支援業	1.8	13
生活関連サービス・娯楽業	3.2	24
その他のサービス業	20.2	150
官公庁・地方公共団体・公益法人	0.5	4
その他の業種	6.5	48
計	100.0	741

従業員規模	%	n
29人以下	25.0	185
30～99人	27.1	201
100～299人	23.5	174
300～999人	15.1	112
1, 000人以上	9.3	69
計	100.0	741

企画 : 株式会社アイデム東日本事業本部データリサーチチーム

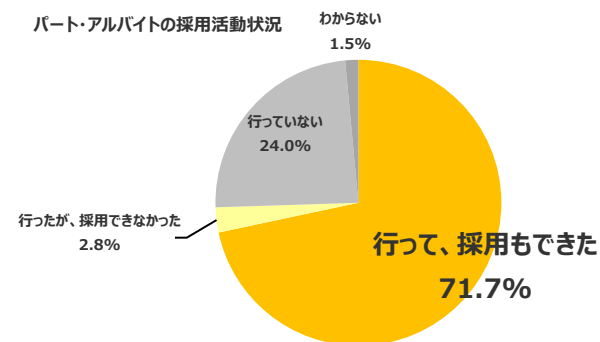
▼直近3年間の採用活動状況／パート・アルバイト採用

直近3年間のパート・アルバイトの採用活動の状況について聞くと、「行って、採用もできた」企業が71.7%だった。「行ったが、採用できなかった」企業は2.8%で合わせて、74.5%がパート・アルバイトの採用活動を行っている。

一方、「行っていない」企業も24.0%あった。

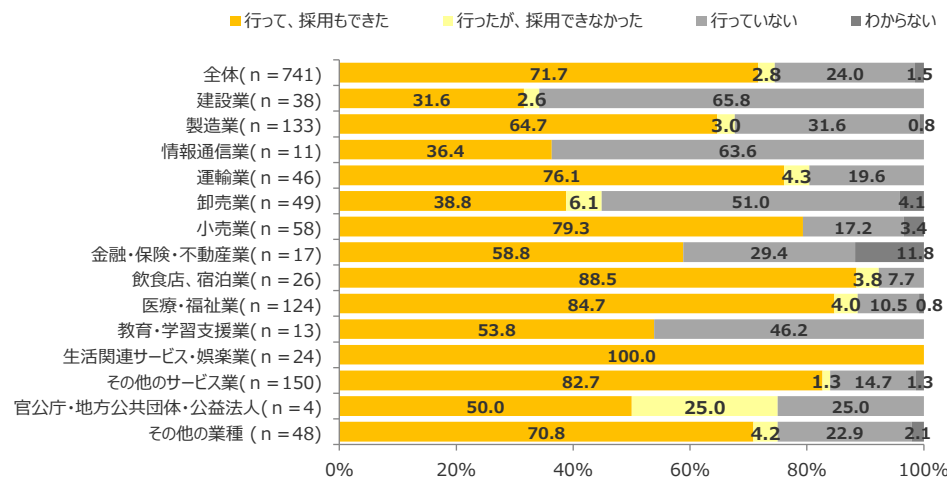
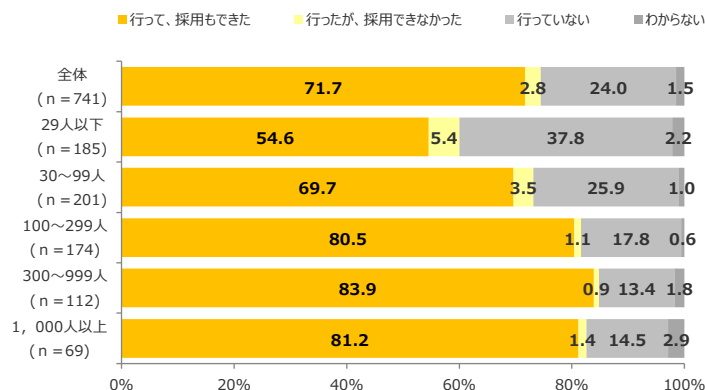
従業員規模別にみると、従業員規模が「100～299人」以上の企業では、採用活動を行っている割合が8割超となっており、実際に採用もできている。

業種別にみると、「生活関連サービス・娯楽業」「飲食店、宿泊業」で採用活動を行っている割合が高かった。



パート・アルバイトの採用活動状況：業種別

パート・アルバイトの採用活動状況：従業員規模別



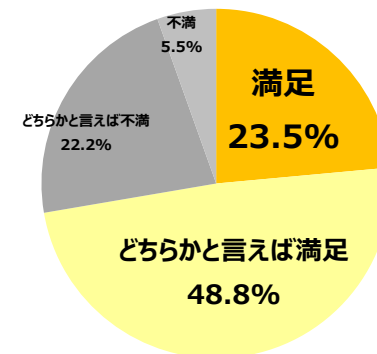
▼採用結果への満足度／パート・アルバイト採用

パート・アルバイトの採用活動を「行って、採用もできた」企業に、採用者の「数」と「質」に対する満足度を聞いた。

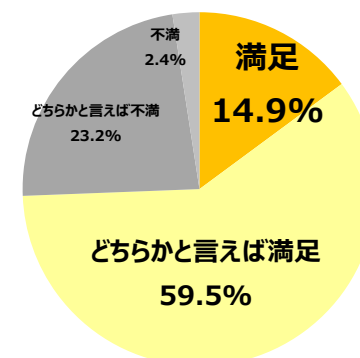
採用者の「数」については、「満足」23.5%と「どちらかと言えば満足」48.8%とを合わせた「満足・計」が72.3%に上った。

採用者の「質」については、「満足」が14.9%と「数」への満足度より下がるものの、「どちらかと言えば満足」59.5%を合わせると74.4%が概ね満足している様子がうかがえる。

採用者の「数」に対する満足度 (n = 531)

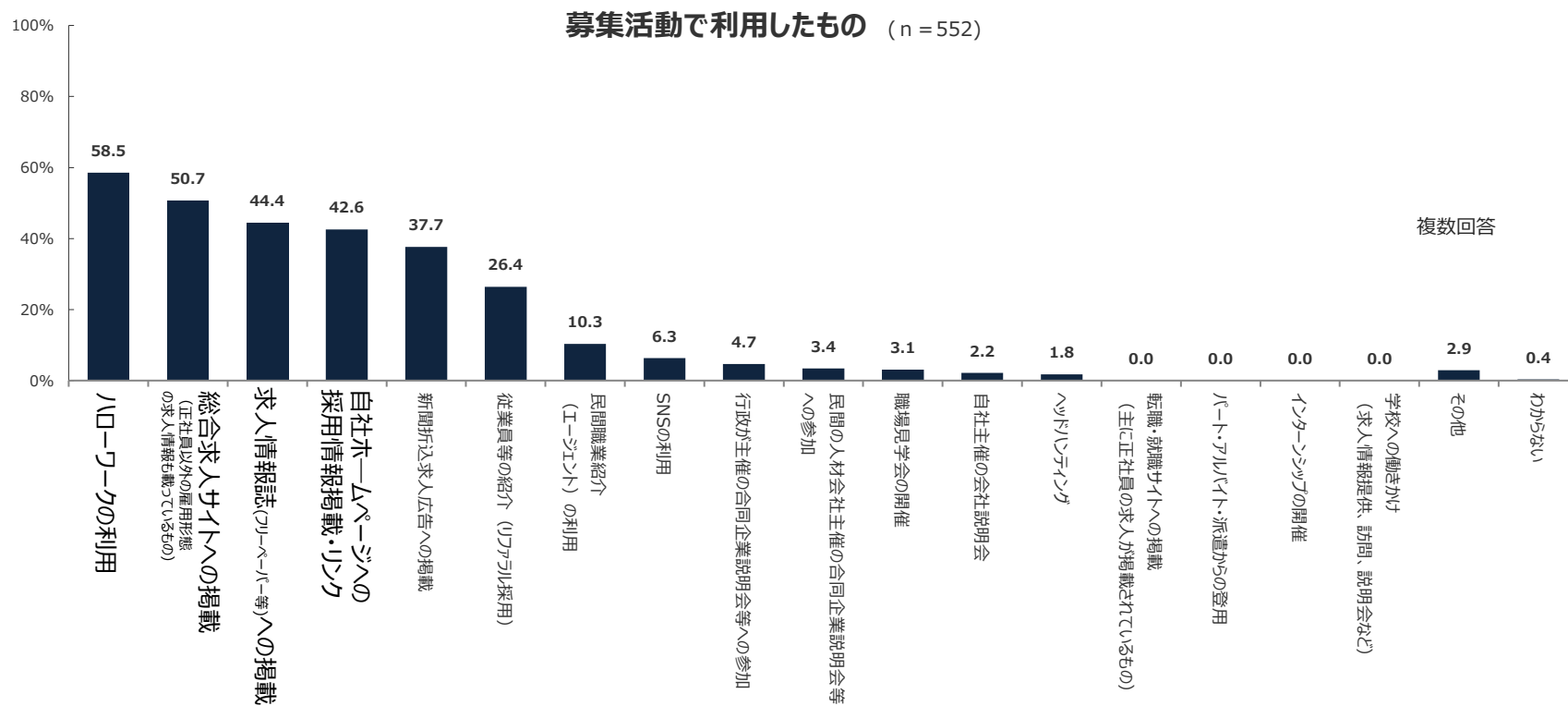


採用者の「質」に対する満足度 (n = 531)



▼どんな募集活動をしたか／パート・アルバイト採用

パート・アルバイトの採用活動を行った企業に、応募者の募集にあたり、どのような活動をしたか聞いた。
 全体では、「ハローワークの利用」58.5%、「総合求人サイトへの掲載（正社員以外の雇用形態の求人情報も載っているもの）」50.7%、「求人情報誌（フリーペーパー等）への掲載」44.4%、「自社ホームページへの採用情報掲載・リンク」42.6%の順となっている。



▼コーポレートサイトの有無／パート・アルバイト採用

パート・アルバイトの採用活動を行っている企業に、「企業ホームページ（コーポレートサイト）」の有無を聞いた。

全体では「ある」が86.6%で、9割近くの企業がコーポレートサイトを開設している。

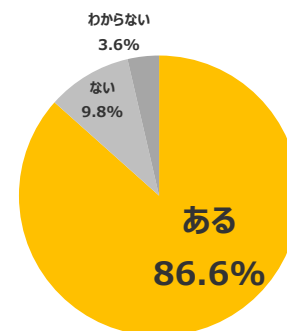
採用成功企業の特徴

また、採用者の「数」と「質」の満足度との関係を見た。

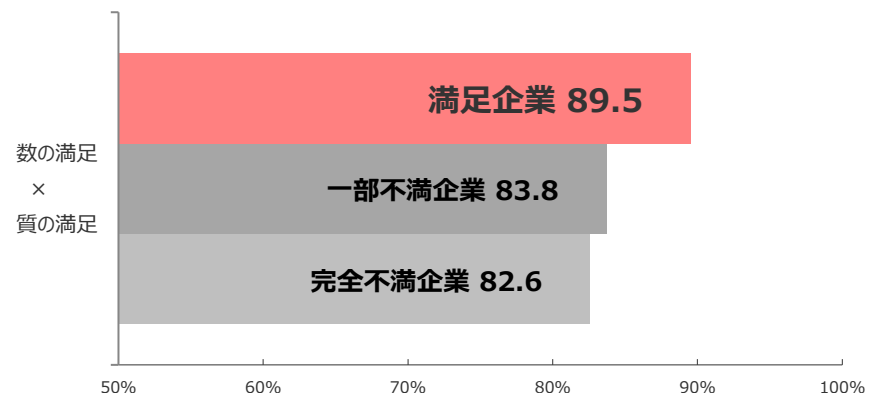
数と質のいずれも「満足」または「どちらかと言えば満足」と回答した「満足企業」では、89.5%がコーポレートサイトが「ある」状況となっている。

一方、数と質のいずれかで「不満」または「どちらかと言えば不満」と回答した「一部不満企業」、数と質のいずれも「不満」または「どちらかと言えば不満」と回答した「完全不満企業」では、コーポレートサイトが「ある」企業割合がそれぞれ83.8%、82.6%と低くなっており、情報発信窓口の多さや情報量の差が採用満足度に影響していることがうかがえる。

コーポレートサイトの有無（n = 552）



コーポレートサイトが「ある」企業割合（n = 531）

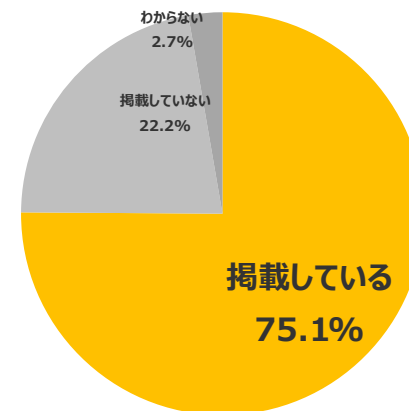


▼コーポレートサイトへの採用情報掲載／パート・アルバイト採用

「企業ホームページ（コーポレートサイト）」が「ある」と回答した企業に、「採用情報（「採用ホームページ」等への連携や、外部の転職・求人サイトへのリンクも含む）」を掲載しているかを聞いた。

全体で75.1%の企業が「掲載している」と回答した。

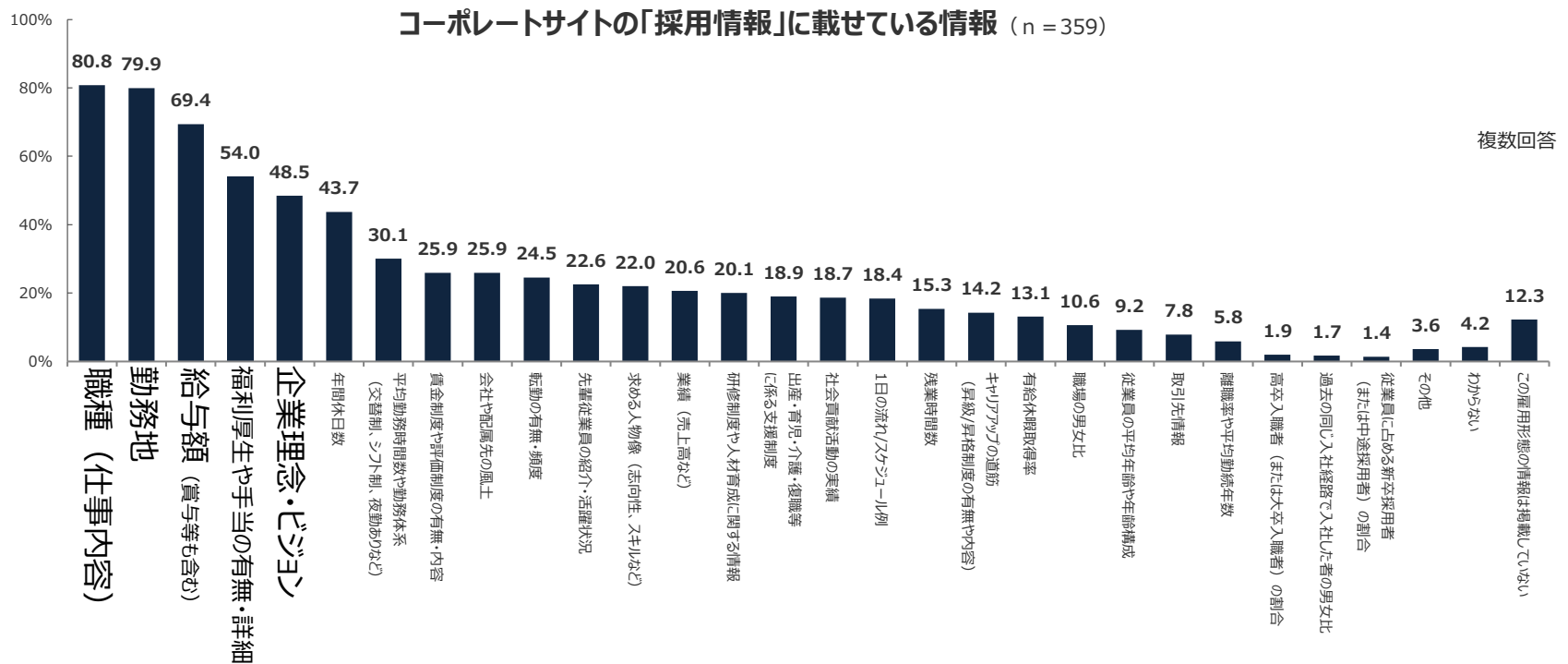
コーポレートサイトへの採用情報掲載（n = 478）



▼コーポレートサイトの「採用情報」に載せている情報／パートアルバイト採用

「企業ホームページ（コーポレートサイト）」があり、「採用情報（「採用ホームページ」等への連携や、外部の転職・求人サイトへのリンクも含む）」を掲載している企業に、パート・アルバイトの採用情報としてどのような情報を掲載しているかを聞いた。

全体では、「職種（仕事内容）」80.8%、「勤務地」79.9%、「給与額」69.4%、「福利厚生や手当の有無・詳細」54.0%、「企業理念・ビジョン」48.5%の順となっている。

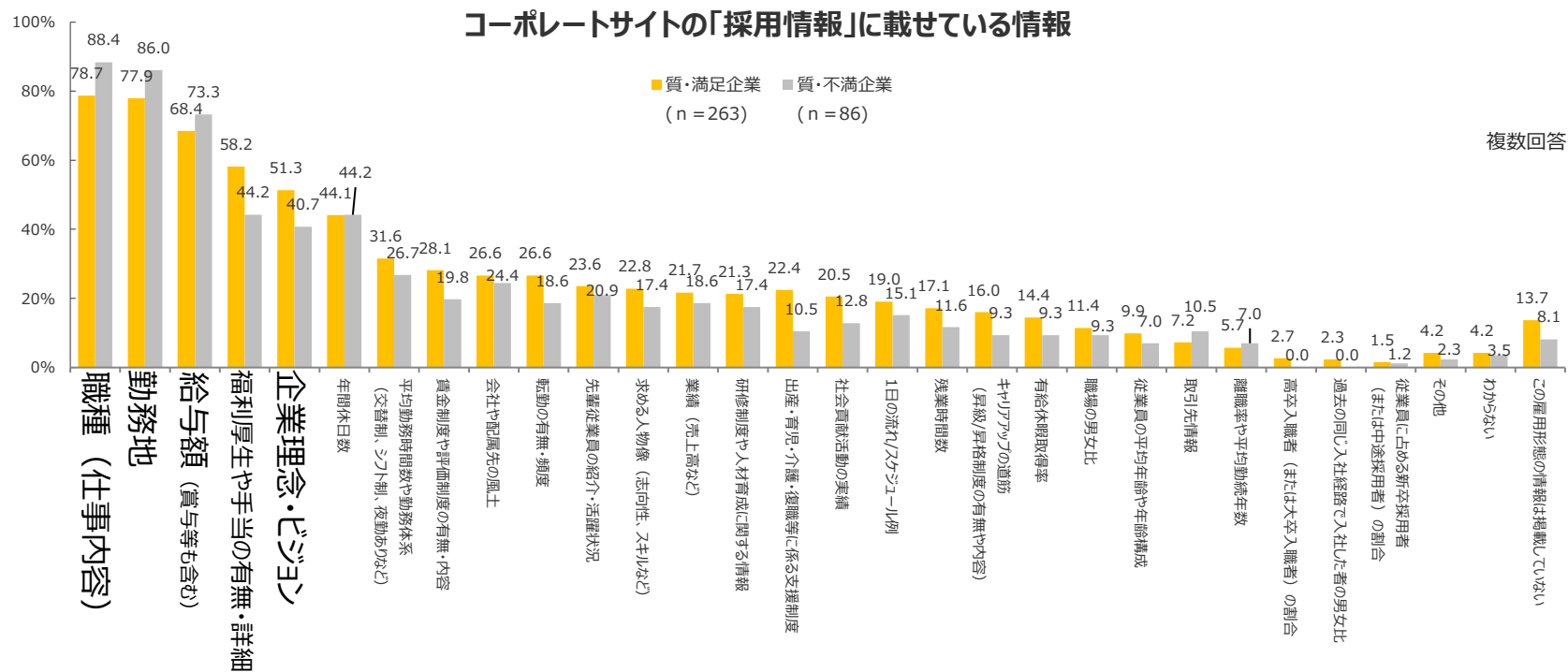


▼コーポレートサイトの「採用情報」に載せている情報／パートアルバイト採用

採用成功企業の特徴

採用の「質」 満足企業と不満企業の比較

採用者の質に対しての満足度との関係を見ると、質に満足している企業は不満企業よりも「福利厚生や手当の有無・詳細」（+14.0pt）、「出産・育児・介護・復職等に係る支援制度」（+11.9pt）、「企業理念・ビジョン」（+10.6pt）の回答割合が高くなった。最低限の労働条件だけでなく、企業理念などの企業姿勢の発信も質の良い人材を採用するためには必要ようだ。

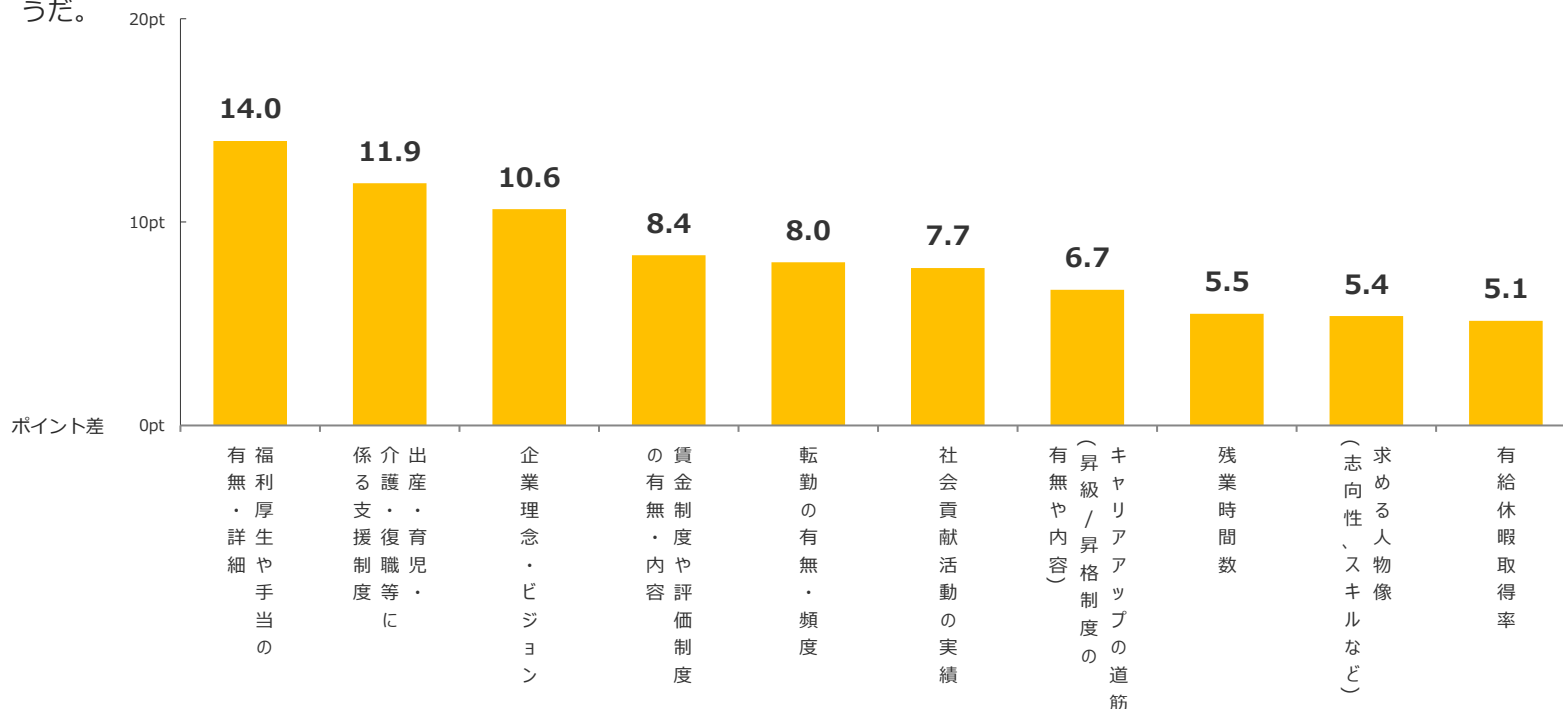


▼コーポレートサイトの「採用情報」に載せている情報／パートアルバイト採用

採用成功企業の特徴

採用の「質」 満足企業と不満企業の比較（ポイント差）

採用者の質に対しての満足度との関係で、質に不満のある企業よりも満足している企業の方が回答割合が高い項目を上位10項目を抜粋した。「福利厚生や手当の有無・詳細」（+14.0pt）、「出産・育児・介護・復職等に係る支援制度」（+11.9pt）、「企業理念・ビジョン」（+10.6pt）のポイント差が大きく、最低限の労働条件だけでなく、企業理念などの企業姿勢の発信も質の良い人材を採用するためには必要ようだ。



▼今後の採用予定／パートアルバイト採用

パート・アルバイト採用について、今後3年間の採用予定を聞いた（「パート・アルバイトの採用活動状況」において「わからない」と回答した企業を除く）。

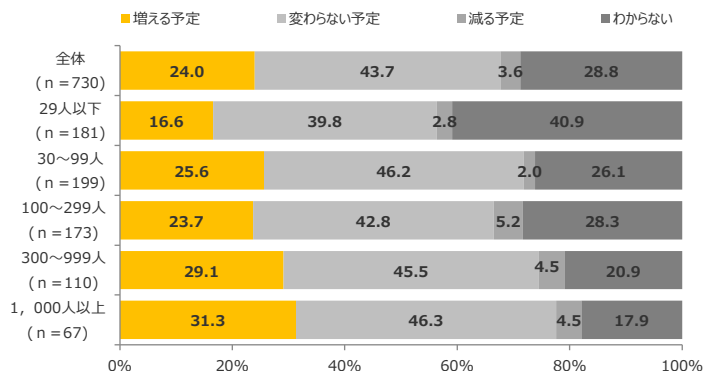
全体では「増える予定」24.0%、「変わらない予定」43.7%、「減る予定」3.6%、「わからない」28.8%となっている。

採用活動状況別にみると、「行ったが、採用できなかった」企業では「増える予定」が42.9%と引き続き採用意欲が高い。

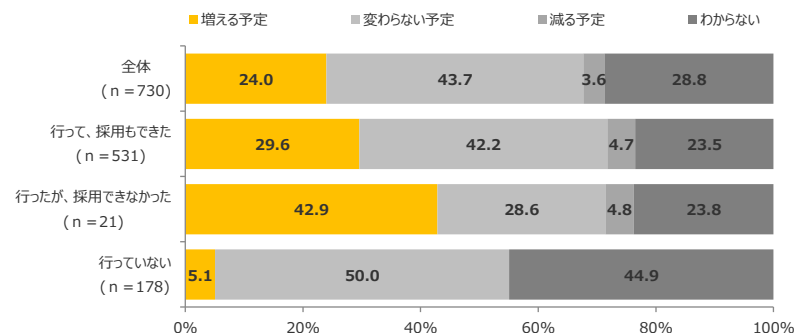
従業員規模別でみると、規模が大きくなるほど「増える予定」の企業割合が概ね高くなる傾向がある。

業種別でみると「飲食店、宿泊業」「官公庁・地方公共団体・公益法人」では「増える予定」の企業が半数近くとなり、他業種よりも大幅に高くなっている。

今後の採用予定：従業員規模別（n = 730）



今後の採用予定：採用活動状況別（n = 730）



今後の採用予定：業種別（n = 730）

